

令和4年度 シニア支え合いサポーター交流会 実施報告

1 実施概要

(1) 目的

- ・新型コロナウイルス感染症でボランティア活動から離れたサポーターに、現在の受入れ状況や活動等の情報を提供する。
- ・シニア支え合いサポーターが、新たな活動をはじめのきっかけの場とする（活動していない人が活動をはじめ、別の活動場所を見つける）。
- ・作品作りを通じてシニア支え合いサポーター同士で交流し、他のサポーターの活動状況を知り、今後の活動に活かす。

(2) 日時 令和5年3月9日（木） 午後1時30分～2時30分（自由入場・自由退室）

(3) 場所 武蔵野プレイス4階フォーラム

(4) 内容

- ・10か所の協力施設・団体の紹介（パネル展示）
（稲垣薬局ケアセンターコトニア吉祥寺、稲垣薬局デイサービス吉祥寺、吉祥寺ナーシングホーム、テンミリオンハウスくるみの木、とらいふ武蔵野、親の家、テンミリオンハウスきんもくせい、吉西福祉の会、桜堤ケアハウス、ゆとりえ）
- ・メモ用紙でお花の作品作りを通したサポーター同士の交流や情報交換
- ・令和4年度分ポイント交換申請および手帳の更新

(5) 対象者 シニア支え合いサポーター（既存登録者のみ）

(6) 定員 30名（事前申込制）

(7) 募集方法 ニュースレターにより告知を行い、電話にて受付。

(8) その他 参加者には令和5年度分のポイントを2ポイント付与する。

2 実施結果

(1) 参加者 9名（事前申込6名のうち5名参加、当日参加4名）

(2) 参加理由

- ・何の活動もせず人と交流することもないので、このような場に参加し他のサポーターと交流したいと思った。
- ・自分が行っている活動以外にどのようなボランティア活動があるか知りたかった。
- ・交流会の参加と併せて、自宅の近くでポイント交換ができるため。
- ・工作をやってみたかった。

(3) 参加者からの感想

- ・コロナ禍で外出することに抵抗があり。中々人と交流することができずとじこもりつつあったが、交流会や普段のボランティア活動のような機会があることで、“ボランティア活動”のためということで外出するきっかけになり、人と交流でき元気をもらえた。

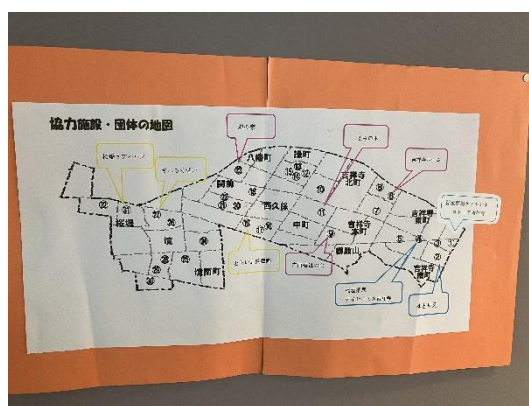
- ・自分以外にもボランティア活動を行っているサポーターと交流ができ、ボランティア活動のモチベーションになった。
- ・教えていただいた工作を居場所作りでもやってみたい。
- ・他のサポーターを含め、久々に地域の人と交流することが出来たので楽しかった。
- ・コロナ禍で中々活動ができないなか、知らない協力施設やボランティア活動を知ることができた。

(4) 交流会風景

会場全体の様子



協力施設案内



工作の様子①



工作の様子②

